

KG-500/ KG-505サーモグラフィーカメラを 体温測定の使用で使用する際のご注意

サーモグラフィーカメラは物質の表面温度を測定する製品のため、医療ヘルス用の電子体温計の体温測定とは測定温度に差があります。体温測定の際は、下記手順にて平熱健常者と測定対象者の比較による測定を行ってください。

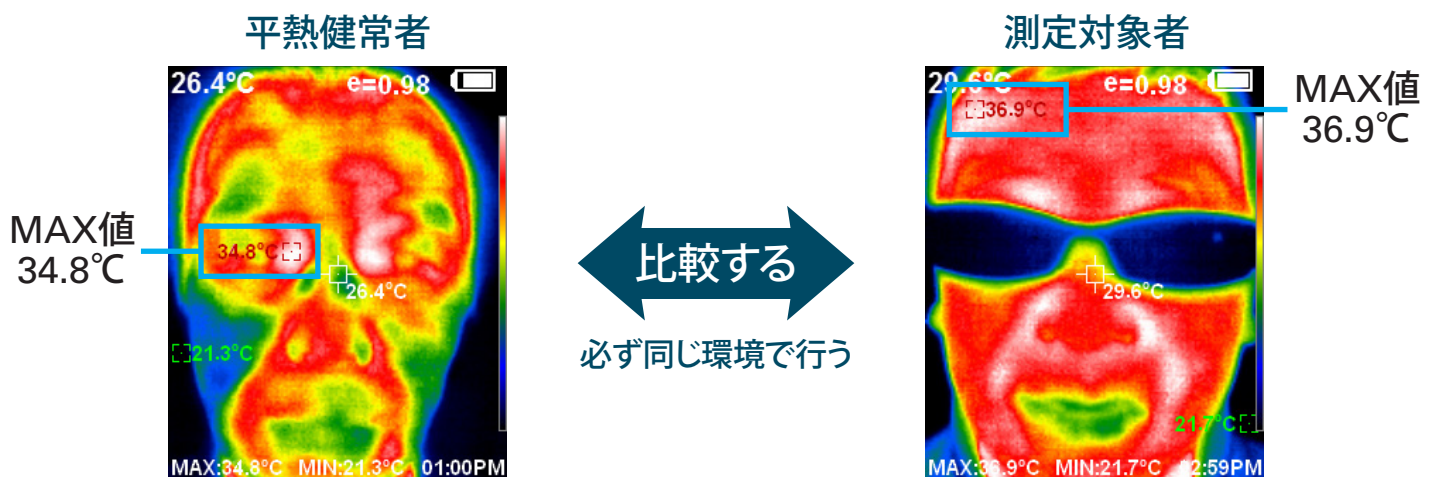
本製品はレーザーポイントを照射しないため、人に向けて使用することができます。

平熱健常者の測定値を基準とした比較測定の手順

(測定画面の例はKG-500の表示です)

①平熱であることが確認されている健常者の顔を測定して、MAXの値を基準値とする。

②同じ環境で測定対象者の顔を測定して、MAXの値を比較することで、おおよその体温を読み取る。



上記の例では、平熱健常者のMAX値が34.8°Cという比較的低い温度を示していますが、この値はあくまでも基準値として捉えます。

上記の例では、測定対象者のMAX値が36.9°Cでした。平熱健常者よりも2°C程度高いので、発熱している可能性があります。

⚠ 測定時のご注意

- 太陽光が当たらない温度変化が少ない屋内、または太陽光が当たらないテント内などの温度変化が少ない野外で測定してください。
- 測定画面内に測定対象者以外の熱源が入らないようにしてください。
- 本体の赤外線レンズと測定対象者の距離は、20cm～50cmの範囲で測定してください。
- 測定値は高温点温度 (MAX) の表示値で読み取ってください。
- 本体の設定は下記の設定で測定してください。
放射率：0.98 カラーパレット：レインボー 可視画像/熱画像：熱画像 100%
- 発汗などで顔が濡れている場合、実際の温度よりも測定値が低くなる場合があります。